

行事コード：252005



鋼道路橋の RC 床版更新の設計・施工技術に関する講習会 開催のお知らせ オンライン開催

鋼道路橋の中でも RC 床版は、多くの車両荷重を繰り返し直接受けること、路面からの水や凍結防止剤の散布による塩化物が浸入することから、劣化・損傷が継続的かつ繰り返し発生しています。既設の鋼道路橋では、このような劣化や損傷の進行を抑制する措置として、縦桁の増設、床版の増厚や炭素繊維シートへの接着等の荷重への対策が行なわれるとともに、床版防水層を設置して水や塩化物の浸入を防いでいます。しかし、近年、損傷の激しい RC 床版への対応として床版本体を取り替える事例が増えていきます。床版取替では、同時に死荷重の増加などへの対応や床版と主桁との合成構造に由来する課題への対応として、主桁を補強することが少なくありません。また、耐久性向上、施工時の交通対策など、種々の条件を設計に反映する必要があり設計実務を複雑にしています。

本講習会は、「鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会」（鋼構造委員会）でまとめた報告書「鋼構造シリーズ 33 鋼道路橋 RC 床版更新の設計・施工技術」を用いて、RC 床版の現状、RC 床版を更新するにあたり抱えている問題や課題への対応方法、設計・施工の進めるにあたり配慮すべき事項、課題解決のヒントとなる施工事例、合成桁の種類と考え方など、RC 床版更新の設計実務に役立つ有益な技術情報をわかりやすく解説します。

1. 主催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
2. 日時：令和 2 年 11 月 24 日（火）13：00－17：15
場所：オンライン開催（ZOOM ウェビナーを予定）
3. 定員：500名
4. 参加費：無料

テキストは事前に下記からご購入ください。既にご購入されている方はそちらをご使用ください。

<https://www.jsce.or.jp/publication/detail/detail.asp?id=3202>

5. 申込み締切日：令和 2 年 11 月 17 日（火）

6. 申込方法：

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内からお申し込み下さい。

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

参加用の URL 等は開催 5 日前までにメールにて連絡予定です。開催 3 日前までにメールが届かない場合は下記の「問合せ」までご連絡下さい。（詳細検討中）

※申込みに関してのお願い

(1) 締切日以降の受付はいたしません。

(2) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の 1 週間前までに下記の「問合せ」にご連絡ください。

7. 問合せ先：土木学会 研究事業課 桃井

E-mail : momoi “at” jsce.or.jp (“at” を@に変更してください)

8. プログラム

- 13:00～13:05 開会の挨拶 鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会 委員長
13:05～13:20 RC 床版の現状 後藤俊吾 (中日本高速道路(株))
13:20～14:05 課題への対応と設計・施工における配慮事項 服部雅史 ((株)高速道路総合技術研究所)
14:05～14:45 合成桁の課題への対応と配慮事項 白水晃生 ((株)横河ブリッジ)
休憩 (14:45～15:00)
15:00～16:10 施工事例からわかる RC 床版更新の要点 平野勝彦(東日本高速道路(株))
白水晃生 ((株)横河ブリッジ)
16:10～16:40 PC 床版の輪荷重走行試験結果 後藤俊吾 (中日本高速道路(株))
16:40～17:10 RC 床版更新に関する技術開発 平塚慶達 (ショーボンド建設(株))
17:10～17:15 閉会の挨拶 鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会 幹事長

9. 参加方法

土木学会 2 階講堂から ZOOM ウェビナーによるライブ配信をしますので、ご自身の職場などでご視聴ください。当日、土木学会 2 階講堂での聴講をすることはできません。

10. CPD

※本講習会は CPD 認定プログラムです (3.9 単位, 認定番号 : JSCE20-0813)

受講証明証は、事前参加登録者のうち、100 文字以上の簡易レポートを提出していただき、受講していたことが確認できた方に発行いたします。レポートの提出期限は 12 月 1 日 (火) 17:00 必着です。期限を過ぎますと受付いたしませんのでご了承ください。内容を確認し、提出期限日以降に順次受講証明証を発行いたします。多少お時間を頂く場合もございますのでご了承ください。簡易レポート提出先は、当日 ZOOM ウェビナーにて配信いたします。

【各 CPD システム利用者への対応について】

- ◆土木学会 CPD システム利用者様：今回は完全オンライン実施のため、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。
- ◆建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者様：各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。

※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。